

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 加茂農林高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月28日(水) 13:30~15:30
- 3 開催場所 加茂農林高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	山田 和浩	岐阜県農業大学校長
副会長	桂川 公幸	岐阜県指導農業士
委員	日比野安平	地域住民
	渡辺 祥二	農業法人代表
	酒向 光世	医療法人管理職
	武田 由美	美濃加茂市教育委員
	井戸 肇	同窓会長
	佐藤 鮎美	PTA会長
学校側	大塚 浩昭	校長
	佐藤 知子	事務部長
	金本 淳	教頭
	斉藤 寧子	教務主任
	村井 陽一	生徒指導主事
	森本 達雄	進路指導主事
	佐藤 一喜	農場長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 教育指導の重点並びに学校経営計画及びスクール・ポリシーについて

- 意見1: 昨年度まで、コロナウイルス感染症への対応のため、保護者が学校の様子を見ることができた機会がなかった。本日は生徒がいきいきと活動している様子を見ることができて大変よかった。
- 意見2: コロナ禍により、生活に制限を受け、我慢を強いられてきた生徒達はコミュニケーション能力の低下、ソーシャルスキルの低下が著しいと言われる。高校生活が自己を見つめ直し、自己を形作るものであってほしい。
- 意見3: 久しぶりに学校内の様子を見ることができた。明るい挨拶があり、暑い中でも一生懸命に実習に取り組んでいる生徒の姿があった。
- 意見4: 加茂農林高校での学びには専門性があり、地域にとっても親しみのある学校である。学校の生き残りのためにも中学生に出口を示し、PRできるとよい。
- 意見5: 県や関係機関と連携し、5学科の堅持をお願いしたい。
- 意見6: 日頃から登下校の姿を目にするが、とても感じがよい。明るい挨拶があり、とてもうれしく思い見守っている。
- 意見7: コロナ禍においては学校と連携した活動がスピーディーに進められなかった。高校

3年間は生徒にとっては限られた時間である。今後は連携活動をスピーディーに進めたい。

意見8：農業高校としての特性を生かして教育にあたり、農業に関わる人材の育成、好奇心旺盛な粘り強い生徒の育成を今後もお願いしたい。

意見9：生徒が夢を実現させることができる素晴らしい学校である。学校の運営方針について十分に理解できた。

(2) 各分掌の重点目標と達成に向けた具体的取組と方策について

意見1：自転車通学の生徒は多いのか。

⇒多くの生徒が自転車を利用して通学している。

意見2：自転車通学者は保険に加入しているのか。

⇒保険への加入は義務づけられており、自転車通学者は加入している。

意見3：自分の身に危険が迫らなとなかなかヘルメットをかぶらないが、自転車通学におけるヘルメットの着用について生徒に考えさせることで着用を促す方策も考えられるのではないか。

意見4：自転車乗車時のヘルメット着用は命を守る上でとても大事なことである。大切な命を守るための啓発、取組をお願いしたい。

⇒中学生まではヘルメットの着用ができていないのに、高校生になると着用できないのは見た目も影響している。デザイン性のよいものの紹介や中学校と連携した啓発も考えたい。

意見5：卒業生を講師として招き、講演会を行うなどの計画はないのか。

⇒計画はある。コロナウイルス感染症予防による制限が緩和されたことを機に、今後計画を進める。

意見6：資格取得についても大いに推進していただきたい。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会において、全委員から本校の学校運営方針について承認が得られた。
- ・本校の取組について励ましの言葉や前向きな意見が得られた。
- ・本校の学習環境や、生徒が授業・実習等に取り組む様子を見たうえで協議することができた。
- ・11月7日（火）に実施予定の第2回学校運営協議会では、今後実施する生徒・保護者を対象とした学校評価アンケートの結果を提示し、委員からの助言や提言を受け、学校運営のあり方を模索しつつ、修正していく。
- ・本協議会は、引き続き学校が抱える課題を地域と共有し、委員の視点から助言を得る場としたい。